

第1回 加西こども議会



こども議員が熱く市政を問う

令和6年7月30日（火）に『第1回加西こども議会』を開催しました。今回は、こども議員の質問と答弁の概要について紹介します。

こども議員1期生に応募された市内の小学6年生18名が参加し、加西市のまちづくりや課題等について、子供たちの視点で、質問や提言を行い、市議会議員が答弁しました。

こども議会の本番の議長役は、藤永瑛太さん（九会小）、長濱龍太さん（泉小）、内藤笑琉さん（賀茂小）の3名が務めました。



税金の使い道について

春井 優希 議員（北条小）

質問 加西市では、集めた税金を子供のために、どのようなことに使っているのか教えてください。

答弁 子育て支援策の充実を図るために、子育て応援5つの無料化の実施や教室のエアコン設置、授業で使うタブレットや電子黒板、学校図書館の本の購入、給食、学校建設費用などに使っています。



住みたいと思う加西市について

片山 瑛太 議員（宇仁小）

質問 大人になっても住みたいと思う加西市、安心して子供を預けられる所をつくってください。

答弁 子供を産み育てやすい環境づくりとして、子育て応援5つの無料化の実施やこども誰でも通園制度、「アスモ」の一時預かり、小学校の空き教室等を使った学童保育を全ての小学校区で実施しています。



子どもが増える対策について

岡田 葵 議員（宇仁小）

質問 住んでいる近くにお店ができると便利になり、子供が増えると思いますがどう考えますか。

答弁 子育てに手厚い支援制度の充実や、生活に不便を感じないまちづくりも必要です。さらに働く場所や住む場所、公共交通等の課題対策を積み重ね、加西市が魅力的なまちになるよう取り組んでいきます。



議員の役割・仕事について

小林 倫太郎 議員（九会小）

質問 議員の役割や仕事で重要なもの、年間スケジュールや議員の活動を教えてください。

答弁 市民の声を市政に反映させ、私たちの生活をより良くしていくために、しっかりチェックをすることです。議会は、毎年3月、6月、9月、12月の4回の定例会、必要に応じて開く臨時会があります。



小中学校統合後の跡地利用 / 少子化対策について

繁田 和果 議員（宇仁小）

質問 使われなくなった学校の校舎は何に活用しますか。少子化対策は何を行っていますか。

答弁 若い人が住める住宅地や、校舎や体育館を活用して地域の方が集えるコミュニティ活動の場を再整備したいと考えています。少子化対策は、子育て応援5つの無料化、「アスモ」等で充実を図っています。



野菜と農産物の価格について

本田 敏也 議員（北条小）

質問 野菜等の農産物を安く買えるような仕組み、市の取組を教えてください。

答弁 野菜等の栽培に必要な燃料費の上昇、肥料代や人件費の高騰の影響を抑えるため、費用の増加分の一部を農家に補助金として、売上額に比例するように支給し、農産物価格の安定を図っています。